

〈報道発表資料〉



八潮市新型コロナウイルス対策本部長

10月以降の市主催イベント・施設利用等の基本方針を変更

埼玉県が段階的緩和措置等を終了したことに伴い、市の公共施設の利用の制限を変更します。

1 市の公共施設の利用について

- ・午後9時以降の利用の休止を終了します。
 - ・カラオケ・コーラスなどでの利用の禁止を解除します。
- なお、施設ごとの判断で必要な措置を講じることがあります。
(※利用人数の制限等を行っている場合は、当分の間、継続します。)

2 添付資料

- ・令和3年10月以降の市主催イベント・施設利用等の基本方針（変更後）

問い合わせ先

健康福祉部新型コロナウイルス対策課 課長 遠藤 雅之 内線 246

令和3年10月以降の市主催イベント・施設利用等の基本方針

令和3年 9月30日

10月25日一部変更

八潮市新型コロナウイルス対策本部

1 市主催のイベント等について

市主催のイベント等は、埼玉県による要請等を踏まえるものとし、徹底した感染防止対策を講じることを条件に開催する。

2 市の公共施設の利用について

屋内施設・屋外施設とも、埼玉県による要請等を踏まえるものとし、徹底した感染防止対策を講じ主催者に徹底させることを条件に利用可能とする。

なお、施設ごとの判断で必要な措置を講じる。

参考

イベントにおける感染防止対策の例

〈会場設営等〉

- ・対人距離の確保（できるだけ1 m ※マスク着用を前提）
- ・入場者の制限や入退場時の誘導
- ・室内のこまめな換気
- ・使用前後の消毒（参加者が触れたものを含む。）
- ・館の入口にアルコール消毒液を設置

〈参加者にご協力をいただきたいこと〉

- ・参加当日の検温、体調確認
- ・換気の悪い場所等での、大声での発声、歌唱や声援等を避ける
- ・参加者名簿（氏名、緊急連絡先等）の提出
- ・咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒

施設利用における感染防止対策の例

〈管理運営等〉

- ・利用者のマスク着用、手指消毒、検温など
- ・諸設備の消毒、施設スタッフの体調管理の徹底
- ・対人距離の確保（できるだけ1 m ※マスク着用を前提）
- ・三密を回避するための入場制限、来場者導線など
- ・接触確認アプリ（COCOA、埼玉県 LINE コロナお知らせシステム）の導入

〈利用者にご協力をいただきたいこと〉

- ・マスクの着用、こまめな手洗い、咳エチケットなどを行うこと
- ・利用時に体温の測定や症状（発熱や倦怠感等）の有無を確認し、体調が優れない人は利用しないこと
- ・近距離・大声での会話や発声を行わないこと
- ・他の利用者等との距離をできるだけ確保するとともに、三つの密を避けること
- ・施設を利用する全ての人の氏名・住所・連絡先等を把握し報告すること
- ・急な施設の利用停止に備え、緊急連絡網等を作成していること
- ・利用終了後2日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、施設管理者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- ・接触確認アプリ（COCOA、埼玉県 LINE コロナお知らせシステム）の利用